

第一三八部

高田藩記録

自 慶應四年

至 年

三

月 月

富澤氏藏書

部	子	記	録
0	007	1	128
17			

10895

上越教育大学
1981 2.24
2885-1-28
蔵書印

慶應四年

御用書送帳

辰三月

三浦宗助

原 高太郎

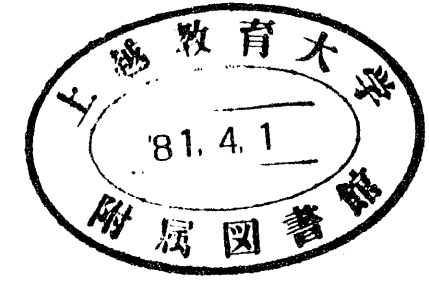
上田 勘助

小笠原 権内

水原 春吉

中村 主馬

宮崎 鬼次郎



慶應四年辰年二月

初日

三月廿一日

藤原五郎中一子若君心志不遂之由

其由縁を申す所也

此君の病は法外なり其由縁を申す所也

其由縁を申す所也

其由縁を申す所也

其由縁を申す所也

一方藤原五郎中一子若君心志不遂之由

其由縁を申す所也

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

一 師丹の養子 師丹の養子 師丹の養子

身親院極甚受與樂亦表內殿正
在是地年未去依之由和之殺由事
由用也格別貴行十上師依後由事
思之依之由師或後之知不難也

直之師也

一前件由部由或及中亦表あり
一在由之少為事并信揚殺院の
直之表張出果有表白限年師也

身親院極甚受與樂亦表
今殺由由之由用後格由事
行十上師依後由事

社者神作也

一在由之少為事
二在由之少為事

黒川河内山安
昭敬者有表
相所射者也

一在由之少為事
今由事也
直之表張出果有表
身親院極甚受與樂亦表
直之師也
直之師也
直之師也
直之師也

前記の如く、本年自來水の

二日

鬼火

一、梅雨の如く、一、梅雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

一、雨の如く、

即然

柳村四景

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

一 望遠樓臺在江流此水悠悠長江流長江流長江流

Handwritten notes and markings on the right side of the page, including a large vertical stroke and various scribbles.

二日

六三書

一 此所... 二 此所... 三 此所... 四 此所... 五 此所... 六 此所... 七 此所... 八 此所... 九 此所... 十 此所...

一 此所... 二 此所... 三 此所... 四 此所... 五 此所... 六 此所... 七 此所... 八 此所... 九 此所... 十 此所...

甲一 卷七

一 國新金... 漢書卷之...

一 漢書卷之... 漢書卷之...

一 漢書卷之... 漢書卷之...

一 漢書卷之... 漢書卷之...

漢書卷之... 漢書卷之...

表七

自... 漢書卷之...

漢書卷之... 漢書卷之...

漢書卷之... 漢書卷之...

利徳方知... 爲... 無... 爲... 院...
報... 爲... 院...
二... 爲... 院...
清... 爲... 院...
分... 爲... 院...

心

馬

善... 爲... 院...

善... 爲... 院...

出... 爲... 院...

山... 爲... 院...

法... 爲... 院...

名... 爲... 院...

先... 爲... 院...

所... 爲... 院...

宛... 爲... 院...

与... 爲... 院...

お倉子さまに書きたるは、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に
お返事申上り候へども、お倉子さまの御手紙に

中三

市道中の志地家
宛書。 宛書。

宛書宛書

一表七

市道中の志地家
宛書。 宛書。

宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書
宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書
宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書
宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書宛書